

一般財団法人とちぎメディカルセンター 機関紙

TMC通信

2019.10. VOL.12

発行：一般財団法人とちぎメディカルセンター
住所：〒328-0043 栃木市境町27番21号
TEL：0282-20-1281 FAX：0282-25-1137
E-mail：honbu@tochigi-medicalcenter.or.jp
http://www.tochigi-medicalcenter.or.jp/

▼ご意見・ご感想、身近な情報をお待ちしております。

MRI装置2台目稼働

とちぎメディカルセンターしもつがでは、2019年5月よりMRI装置『MAGNETOM Aera 1.5T』が1台新規増設され、計2台のMRI装置（同機種）が稼働を開始しております。この装置は開放的な構造で、安心かつ快適に検査を受けることができます。

同じ装置を2台備えることで、どちらの装置でも同等の画像を得ることができるため、検査混雑が解消され、多くの検査を行うことが可能となりました。これにより予約検査だけでなく、緊急検査にもより多く、迅速に対応することが可能となりました。また、検査部位に応じた専用コイルを各種揃えることにより、頭の前から指の先まで、高画質の画像を得ることが可能となりました。

栃木市近隣地域においてMRI装置を2台以上（とちぎを含めると3台）保有している施設は、大学病院を除いてとちぎメディカルセンターのみとなります。

近年、MRIの撮像技術は飛躍的に向上され、検査のニーズはますます増えております。とちぎメディカルセンターは、地域のニーズに最大限応えていけるようこれからも努力して参ります。



新しく導入されたMRI装置
『MAGNETOM Aera 1.5T』



操作室の様子

TMCの顔

今回の『TMCの顔』は、リハビリ特集です。

しもつが



星野室長

しもつがでは理学療法士22名、作業療法士11名、言語聴覚士4名、受付1名にて医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、放射線技師、管理栄養士等他職種との協力によって患者さんの為に急性期リハビリを365日行っております。急性期からのとちのき、とちぎの郷への転院転所など患者さんがよりよい切れ目のないリハビリが継続できるようにTMCグループで地域に貢献します。

とちのき



大久保室長

とちのきでは理学療法士25名、作業療法士14名、言語聴覚士7名、補助2名を配置しております。病棟及び外来患者さんのリハビリテーションのほか、退院支援・各種委員会・健常者の運動相談等に参加しております。また、地域イベントや献血・他施設見学といった院外行事に参加し、地域活動にも励んでおります。

治療は病室での食事練習や和室での床上動作練習、屋外移動やご自宅訪問なども積極的に取り入れています。また、質の向上を目指して継続的な勉強会や研究発表への体制づくりも出来てきました。必要な時に十分な治療が提供できるよう努めます。

とちぎの郷



新井係長

とちぎの郷では理学療法士7名、作業療法士2名、言語聴覚士1名にて、入所・通所・訪問リハビリを行っています。

とちぎの郷の2階、3階リハビリスペースは、生活スペースの真ん中に配置しており、リハビリの状況や動作の様子を利用者さんや家族・職員に見てもらえるようになっています。

動作を行うための基礎筋力強化から、整容や排泄などの身辺動作、生活場面に合わせた作業活動、趣味活動、屋外活動、食べること、話すこと、認知機能訓練など、リハビリの内容も幅広く、お一人ずつに合わせて提供しています。



「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019とちぎ」に参加

今年も9月14～15日開催の「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019とちぎ」に参加してきました。“みんなで歩いて、がん患者と家族を応援しよう！”のスローガンのもと120名の職員と家族で歩きつなげてまいりました。また、TMCで139個のルミナリエの協力もさせていただきました。2020年も引き続き参加応援し、とちぎの輪を深めていきたいです♡



ルミナリエ



『TMCの^{いろ}彩』

今回は、『尿もれ アレ・コレ -ひとりで悩まないで-』についてです。

尿もれ アレコレ -ひとりで悩まないで-



とちぎメディカルセンター
代表理事副理事長 森田辰男
(泌尿器科)

おしっこの悩みには、尿がもれる、我慢がきかない、おしっこの回数が多い、おしっこの勢いが悪い、残尿感などのいろいろな悩みがあります。その中でも、尿もれは日常生活に最も影響をもたらす症状のひとつで、60歳以上の高齢者の50%以上に尿もれがみられています。

そこで、以下に代表的な尿もれを4つご紹介します。

1 腹圧性尿失禁

咳、くしゃみ、重いものを持つなどお腹に力が入るような動作に伴い尿がもれる状態です。女性に多く、加齢、妊娠や出産、手術などによって膀胱を支える筋肉群が弱くなり発生します。治療としては、骨盤底筋体操、薬による治療、手術などがあります。

2 切迫性尿失禁と過活動膀胱

急激に我慢できないほどの強い尿意をもよおし（尿意切迫感）、それがしばしばみられる状態を過活動膀胱といい、さらに、その強い尿意とともに尿がもれてしまう状態を切迫性尿失禁といいます。薬による治療が中心になります。なお、過活動膀胱の診断のもとになる尿意切迫感は、膀胱結石、膀胱癌、膀胱炎などのいろいろな病気が原因で発生しますので、尿意切迫感の原因を調べるのが大切です。

3 溢流性（いつりゅうせい）尿失禁

尿をうまく出すことができず、尿を貯めておく限界を超えてしまうと、尿が膀胱からあふれ出てしまいます。これが溢流性尿失禁です。この状態が続くと、尿毒症や尿路感染症などを引き起こし、生命に危機を及ぼす可能性が出てきます。溢流性尿失禁は、男性に多くみられ、前立腺肥大症をはじめ直腸癌や子宮癌の手術後などでもみられます。

4 機能性尿失禁

膀胱や尿道の働きに問題がなくても、歩行障害のためにトイレにたどり着くまでに時間がかかり尿がもれてしまったり、認知症のためにトイレの場所がわからず尿がもれてしまうことがあります。これを機能性尿失禁といいます。この尿失禁に対しては、介護や生活環境の整備などに取り組む必要があります。

このようにいろいろなタイプの尿もれがあり、尿もれのタイプによって治療法が異なります。適切な治療を受け快適な生活を送るためにも、ひとりで悩まず是非、泌尿器科専門医の診療を受けてください。

市 民 公 開 講 座

地域の身近にある病院として、皆さんの健康づくりにお役立ていただくために公開講座を開講しております。法人の各専門職が健康維持と病気に関する講演と実技・相談などをさせていただきます。是非、この機会にお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

し も つ が

- 日 時：10月23日（水）11：00～
演 題：インフルエンザの予防
演 者：看護師 鈴木 由香
- 日 時：11月27日（水）11：00～
演 題：糖尿病について
演 者：内分泌内科医師 村野 俊一
- 日 時：12月25日（水）11：00～
演 題：知らなきゃ損々 糖尿病
演 者：糖尿病療養指導士（看護師） 松浦 弘子
- 日 時：1月22日（水）11：00～
演 題：認知症 ～ものわすれについて～
演 者：認知症看護認定看護師 安形 敦美

と ち の き

- 日 時：10月16日（水）11：00～
演 題：糖尿病ってどんな病気？
演 者：糖尿病療養指導士（看護師） 今泉 直子
- 日 時：11月20日（水）11：00～
演 題：脳卒中予防について
演 者：脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 江田 美由紀
- 日 時：12月18日（水）11：00～
演 題：誤嚥性肺炎を予防する食事のとり方
演 者：管理栄養士 田中 彩香
- 日 時：1月15日（水）11：00～
演 題：患者さんに知って欲しい薬の知識
演 者：薬剤師 小松 英之

TMC出前講座のご案内

地域の身近にある病院として健康維持と病気に関する基礎知識を紹介し、皆さんの健康づくりにお役立ていただくために、出前講座をご用意しております。

皆さんが「知りたい」講座について、お申込みください。法人職員（講師）が、皆さんのもとへ伺います。

- ①講 座 名：「病院への上手なかかり方」や「生活習慣病の予防」など、たくさんの講座をご用意しております。内容は、ご相談ください。
- ②参加人数：1講座につき10名以上のご参加をお願いいたします。
- ③開催場所：お申込者側で、栃木市内の会場をご用意いたします。
- ④開 催 日：平日9時～17時（土日祝日を除く）※他の時間帯をご希望の際は、ご相談ください。
- ⑤費 用：無料

タウンミーティングのお知らせ

もっと身近に!! とちぎメディカルセンター

どなたでも参加
できます

当法人をより知っていただくために、みなさまからのご質問・ご意見に医師をはじめ、医療スタッフがお答えする形でタウンミーティングを行います。

これからの栃木市の地域医療について、語り合いませんか？

多くの方のご参加をお待ちしています。

TMC出前講座・タウンミーティング申込先

〒329-4407 栃木県栃木市大平町川連420-1
TEL 0282-22-2551（内線8070）
FAX 0282-21-7198
担当：総合連携推進本部

職 員 を 募 集 し て い ま す

とちぎメディカルセンターは地域完結型医療を目指しています

募集職種

医師、看護師、准看護師、介護福祉士、
看護補助（介護補助）、作業療法士、言語聴覚士など

採用試験

日時：随時受付いたします（定員に到達し次第締切）
内容：面接試験、作文試験（新卒者に限る）

問い合わせ先

☎ 0282-20-1281 担当：総管理部

法 人 運 営 理 念

「心」の通う優れた医療を提供し、地域から信頼され愛されるメディカルセンターを目指します